

## 令和6年度 学校教育自己診断 分析 (■はコメントです)

### 【I】 保護者からの回答に関して (R2→R3→R4→R5→R6)

#### (1) 回答数:ほぼ昨年同様

671→651→602→555→577

学級数 24→23→23→23→24

回答率 62.4% (昨年 63.0%)

#### (2) 学校生活全般に関する設問について、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

1, 子どもは学校行くのを楽しみにしている (79.2%→79.9%→79.8%→82.7%→79.7)

3, 生活指導の方針に共感 (64.8%→67.7%→62.8%→66.7%→64.8)

4, 将来の進路や職業について適切な指導 (67.5%→69.6%→67.3%→68.6%→71.5)

5, 子どもの心身の健康について気軽に先生に相談できる (61.3%→61.8%→58.7%→57.9%→58.9)

13, 学校はいじめについて子どもが困っていれば真剣に対応

(33.7%→25.3%→24.6%→27.4%→28.0)

- 「生活指導方針に共感」については、やや下降した。
- 「将来の進路や職業について適切な指導」は、上昇した。
- 「子どもの心身の健康について気軽に相談できる」は、やや上昇した。
- 「学校はいじめについて…真剣に対応」について肯定的な回答が昨年度よりやや増加。今年度も、いじめ状況そのものが少ないので、「わからない」との回答が多いと考えられる。
- 毎年3回、全生徒へのいじめ等(安心安全生活)アンケートなどを引き続きおこない、いじめを見逃さない取り組みを続ける。

#### (3) 学校行事(特別活動)に関する設問について「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

6, 学校行事は子どもにとり有意義 (84.9%→91.4%→94.6%→95.1%→94.0)

7, 人権尊重の意識や社会ルールを育成 (71.5%→71.6%→69.4%→69.8%→71.6)

- 学校行事に関しては、本年度も高い水準を維持している。体育祭・文化祭とも達成感のある行事となっていると思われる。また、今年度はコロナ前に実施していた台湾への海外修学旅行を実施した。

#### (4) 学習活動および学習環境についての「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

2, 子どもは授業がわかりやすく興味深いと言っている (41.3%→49.3%→47.7%→50.0%→50.1)

(生徒の「4 授業はわかりやすい」の回答との比較 66.6%→61.1%→59.3%→69.8%→72.7)

9, 学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる (45.5%→45.3%→46.1%→45.2%→42.5)

- 「授業がわかりやすく興味深い」と家庭で話している生徒は、昨年より微増の50%になっている。しかし同じ質問の生徒回答では72.7%であり、20%以上多くなっており、差が見られる。
- 施設面では、トイレや校舎の改修等の要望が多い。プールなど一部改修済み。

【Ⅱ】 生徒からの回答に関して (R2→R3→R4→R5→R6)

(1) 学校生活全般に関する設問について「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

1. 学校へ行くのが楽しい (80.7%→77.8%→76.0%→85.1%→**82.9**)
20. 学校生活の満足度 (80.3%→78.3%→80.2%→81.8%→**83.3**)  
1年 75.0%→78.8%→81.2%→79.3%→**77.8**    2年 80.1%→72.2%→78.4%→81.0%→**83.3**  
3年 85.8%→84.2%→79.5%→85.3%→**88.8**
21. 後輩に旭高校を勧めるか(74.4%→73.2%→74.9%→68.7%→**72.8**)  
1年 70.3%→76.7%→79.5%→72.5%→**72.1**    2年 77.9%→64.2%→73.3%→63.5%→**75.4**  
3年 75.0%→79.2%→70.0%→70.9%→**71.0**

- 本校での高校生活を楽しんでいる生徒が80%以上いることを維持している。
- 「旭高を後輩に勧めるか」との設問では、1,3年生では微増、2年生では約12%も上昇している。

(2) 学習について、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

2. 先生は生徒の意見を聞いてくれる (71.4%→79.2%→78.8%→81.0%→**83.7**)
3. 授業はわかりやすい (66.6%→61.1%→59.8%→69.8%→**72.7**)
4. 授業で分からないところについて先生に質問しやすい  
(68.0%→69.2%→72.9%→76.2%→**77.3**)

- 「先生は生徒の意見を聞いてくれる」の肯定的回答は約84%となった。
- 「授業で分からないところ…質問しやすい」の肯定的回答も上昇傾向である。100%をめざしたい。
- 「授業はわかりやすい」の肯定的回答が増加している。今後も増加させたい。

(3) キャリア教育・人権教育について、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

10. 将来の進路や生き方について考える機会がある (88.5%→91.1%→90.3%→90.4%→**91.6**)
14. 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある (79.5%→82.5%→85.0%→88.4%→**91.8**)

- 進路について考える機会について、年々肯定的回答が増加している。進路行事を多彩に企画し、進路を考える生徒のよいきっかけにできているといえる。
- また、命の大切さ、個人の違いを理解し尊重すること、よき関係を保つために社会のルールについて学ぶことなど、教育活動全般を通じて取り組んでいる。

(4) 家庭学習時間について

22. 平日の勉強時間  
0～30分 42.8%→53.9%→47.4%→53.9%→**57.7**  
1時間 31.4%→24.5%→25.1%→23.9%→**21.2**  
2時間以上 25.8%→21.5%→27.6%→22.2%→**21.2**

23. 休日の勉強時間

0 ～ 30 分 35.7%→45.6%→41.2%→50.8%→51.5  
1 時間 26.0%→22.2%→19.1%→19.6%→20.0  
2 時間以上 38.3%→32.1%→39.6%→27.5%→28.5

- 平日休日とも勉強時間が 30 分以下の生徒が昨年より増加した。また、休日 2 時間以上学習する生徒の割合が 1%増加した。
- 昨年 11 月現在の通塾率は 26.6 % (1 年 20.0% 2 年 24.9% 3 年 34.5%、昨年は 24%) であった。

【Ⅲ】 その他全般に関して

11. 学校からの連絡を子どもがもらさず伝えている

保護者 66.6%→59.9%→61.3%→61.4%→55.6

生徒 73.9%→75.1%→77.3%→78.1%→81.7

10. 学校が家庭連絡を積極的に行っている 保護者 76.3%→73.6%→66.6%→68.2%→65.4

16. 保護者が旭高校のどこに最も注目しているか (いずれか 1 つ)

教育方針 19.4%→16.0%→12.7%→14.9%→14.9

生徒会活動や行事 24.9%→18.3%→21.9%→18.8%→15.5

進路実現 26.8%→38.4%→40.3%→45.0%→40.1

国際交流 21.3%→19.2%→18.6%→16.4%→20.8

部活動 5.8%→5.7%→6.5%→4.9%→8.7

- 学校からの家庭連絡については、今後ともライデンメールやHPの充実など、情報発信に努めていきたい。
- 本年度も、進路実現の注目度が高まっている。また、国際交流や部活動についても関心度が上昇している。